迫力の演奏に満場の拍手！

ジュニア吹奏楽団定期演奏会

新得ジュニア吹奏楽団（石橋ふじ子団員代表、団員18人）による第31回定期演奏会が３月７日、町公民館で開かれました。

同楽団は町内イベントなどで演奏を披露しているほか、１月に旭川市で行われたバンドフェスティバルの全道大会に帯広地区代表として出場を果たしています。

演奏会では、マーチング演奏から始まり、３部構成で14曲を演奏。第３部では同楽団の卒団生、新得中と新得高の吹奏楽部、町内管楽器愛好者などが加わり、迫力満点の大演奏となりました。

プログラムが終わると、鳴り止まぬ拍手に包まれていました。

話題のアルバム

夢に向かって旅立ち

第19期「レディースファームスクール」修了式

３月24日、女性専用農業研修施設レディースファームスクールの平成26年度修了式が行われ、浜田町長から修了生７人に修了証書と記念品が手渡され、「それぞれが決めた道を歩んでいく中で１年間で培ったことを生かしてもらいたい」とあいさつされました。

受入農家で構成される協議会の太田義正会長からは修了生へひと言ずつのメッセージが贈られました。

最後に修了生代表の川上玲さんから「レディースにいた１年間を生かして新しいところでも頑張っていきたいと思います」と決意が述べられました。

その後行われた激励会では、修了生が今までを振り返り、仲間との別れに涙を浮かべる修了生もいました。

新得町役場サッカー部が２連覇！

第13回新得町８人制職域対抗サッカー大会

３月22日、第13回新得町８人制職域対抗サッカー大会がサホロアリーナで行われ、10チームが決勝進出をかけて２グループに分かれてリーグ戦に臨みました。

決勝に進んだのは、厚生協会グリーンラベルと新得町役場サッカー部Ａ、激しい攻防の末、新得町役場サッカー部Ａが優勝を果たし、２連覇を達成しました。

予選リーグの順位は以下のとおりです。

【Ａグループ】１位：厚生協会グリーンラベル、２位：ＳＳＳ、３位：新得町役場サッカー部Ｂ、４位：新得サッカー少年団、５位：ＪＡ青年部

【Ｂグループ】１位：新得町役場サッカー部Ａ、２位：ＧＯＧＯ！！出るピエロ★、３位:ＲＵＳＴＩＣ、４位:富村牛小中学校、５位：共働学舎

36チームが熱戦を展開

第11回全十勝フロアカーリング交流大会

３月８日、第11回全十勝フロアカーリング交流大会が町民体育館で開催されました。

この大会には36チーム（町内14チーム、町外22チーム）73人が参加し、熱戦を展開しました。

選手たちは日頃の練習の成果を発揮すべく、一投一投慎重かつ大胆にフロッカーを投げていました。

結果は、音更町のチームが上位４位までを独占し、フロアカーリング発祥の町としては残念な結果となりました。

みなさんもぜひ、フロアカーリングの大会に出場してみませんか。

１年寝かしておいしい味噌に

味噌づくり体験

３月17日と22日の２日間、ポテトサークル主催の味噌づくり体験が屈足農村環境改善センターで行われ、定員10名を超える13名ずつが集まりました。

ポテトサークルの味噌は、材料の大豆は新得産、米麹も手作りのものを使って作られています。夫婦や親子で参加している人もおり、「ここの手作り味噌を食べると他の味噌は食べられない」と話す常連さんもいました。

参加者は材料をまぜる作業から樽に味噌を漬込む作業までを体験し、樽いっぱいの味噌を持って帰りました。

まちの出来事をピックアップ

おやじ達の熱い演奏でノリノリ

第３回おやじバンドまつり

「第３回おやじバンドまつり」（おやじバンドまつり実行委員会主催）が３月８日、町公民館ふれあいホールで開催され、およそ150人が来場しました。

アマチュアバンドの演奏の機会として開催され、今回で３回目。このまつりに参加できるバンドは40歳以上のメンバーが１人以上いることが条件。

この日は、６組のバンドが参加し、オールディーズ、ロック、歌謡曲などさまざまなジャンルを「おやじ」達が白熱の演奏をするにつれ、曲に合わせて踊る人も出てくるなど会場内は盛り上がりをみせていました。

スコップを巧みに使いリズムを奏でるトムラウシ・レディースのみなさん

映画あり芸ありで盛り上がる

みんなの楽園祭

みんなの楽園祭（町文化連盟主催）が３月８日、町公民館で開催され、およそ150人が来場しました。

第１部は、「絵本の里」で知られる北海道剣淵町を舞台に、人の優しさと親子の絆を描く「映画「じんじん」（映画「じんじん」新得町上映実行委員会主催）が上映されました。

第２部は子どもダンスショーやトムラウシのお母さん達のトムラウシ・レディースによるカップスショー、文化連盟会員のスコップ三味線などが披露され、この後に開催されたおやじバンド祭に盛り上がりを引き継いでいました。